



白 (はくあ) 亜

令和8年度学校だより
令和8年4月9日(木)
第1号
羽村市立羽村第三中学校

御入学おめでとうございます

校長 木田 兼治

校庭の桜も、華やかな花から瑞々しい若葉へと装いを変え、生命の力強さを感じる季節となりました。花を支え、これからの木の成長を司る葉の茂みに、新年度を迎えた生徒たちの無限の可能性が重なります。

昨年度は、本校の教育活動に対し、多大なるご理解と温かなご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

先日行われました入学式では、新入生へ向けて次のような話をいたしました。

—入学式式辞より(抜粋)—

さて、本校の教育目標は3つの柱からできています。それは、『かしこく』『やさしく』『たくましく』という言葉です。皆さんはこの言葉を聞いて、何を想像しますか。

『かしこく』は勉強のこと、『やさしく』は思いやり、『たくましく』は運動や体力のこと。それぞれ別々に捉えている人が多いかもしれません。

しかし、実はこの三つは、とても強くつながり、共に支え合っているのです。

例えば、本当の意味で『やさしく』あるためには、相手が何を考え、何を求めているか、相手の立場に立って想像する『かしこさ』が必要です。

また、勉強や生活で壁にぶつかったとき、それを乗り越えるためには、折れない心と健やかな体、つまり『たくましさ』が欠かせません。

体を動かして汗を流せば、脳の中でやる気を生み出す物質が分泌され、気持ちが前向きになります。その前向きな心が、難しい課題に立ち向かうエネルギーとなり、皆さんをより『かしこく』成長させてくれるのです。

これから始まる中学校生活。時には悩み、立ち止まってしまうこともあるでしょう。そんな時は、決して一人で抱え込まないでください。おうちの方、友達、先生。誰でも構いません。もちろん、私に話を聞かせてくれることも大歓迎です。皆さんは今日から、羽村第三中学校という1つの「チーム」の一員です。ここにいる全員が皆さんのチームメイトです。お互いを思いあい、仲間を大切にしてください。そして共に助け合い、高め合いながら、それぞれのゴールを目指していきましょう。

新入生を迎え、羽村第三中学校令和8年度の教育活動が本格的に始動いたしました。

新しく始まる毎日の中で、子供たちが豊かな栄養を蓄え、自分らしく大きく枝葉を広げていけるよう、職員一同、心を一つに全力で取り組んでまいります所存です。

本年度も、本校の教育活動への変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年4月7日 新入生代表

「新入生の言葉」

春風を背中に期待と緊張をもって、私たちはこの羽村第三中学校に入学しました。

本日、歴史と伝統あるこの羽村第三中学校の一員となれたことを、私たち新入生一同、心よりうれしく思うとともに、温かく迎えてくださった先生方、地域の方、先輩方、支えてくれた家族に深く感謝いたします。大きな制服に身を包み、これから始まる中学校生活に行事や勉強などで、楽しみなことがたくさんあります。楽しみにしている行事は移動教室です。仲間とともに過ごす時間を通して、お互いのことをもっと知り、きずなをさらに、深めていきたいです。

また、学習面では、数学を楽しみにしています。これまで、学んだ算数をもとに、新しい内容にも積極的に挑戦していきたいです。時には困難や失敗に直面することもあると思いますが、そのような時にこそ仲間と支え合い一日一日を大切に、大きな成長へとつなげていきます。

これからの中学校生活では、自覚と責任をもち、規則を守って、礼儀正しく行動することを心がけ、よりよい学校づくりに貢献していきたいと思っております。また、経験の浅い私たちではありますが、先生方や先輩方のご指導をいただきながら、自分の夢や目標に向かって全力で取り組んでいくことをここに誓います。